

寺島建一教授 略歴・著作目録

略 歴

- 1944年 3月 東京都に生まれる
1956年 3月 葛飾区立木根川小学校卒業
1959年 3月 葛飾区立双葉中学校卒業
1962年 3月 私立保善高等学校卒業
1966年 3月 法政大学法学部卒業
1969年 3月 法政大学大学院私法学専攻修士課程修了
1976年 5月 創価大学通信教育部非常勤インストラクター
1986年 4月 創価大学通信教育部特任講師
1987年 - 1989年 立正大学法学部非常勤講師
1993年 4月 創価大学通信教育部助教授
2002年 4月 創価大学通信教育部教授

1994年 - 2004年 犬目町会副町会長

著作目録

著 書

- 『刑法総論』 単著 創価大学通信教育部 2010年
『現代刑法学原論』 共著 三省堂 1983年
『刑法総論』 共著 八千代出版 1985年
『市民法入門』 共著 成文堂 1987年
『非行少年はこう扱われる』 共著 有信堂高文社 1987年
『人権はだれのものか』 共著 有信堂高文社 1993年
『子供の育成と社会』 共著 八千代出版 2003年

論 文

- 「傷害罪」『しほう』（法政大学私法会）第4号 1963年
「主観的違法要素一特に故意について一」『法政法学』（法政大学私法学研究科）
1970年 3月
「少年法の理念」『法政法学』（法政大学私法学研究科）1974年 3月
「改正刑法草案に対する，批判の論点一特に改正の理念とその基本的性格一」『法
政法学』（法政大学私法学研究科）1975年 3月
「原因において自由な行為」『法政法学』（法政大学私法学研究科）1976年 3月

- 「「防衛の意思」について」『創価大学20周年記念論集』1990年11月
「罪刑法定主義の現代的課題」『吉川経夫先生古希祝賀論集』所収, 法律文化社
1994年
「相場操縦罪について」『現代企業法の諸問題 (小室金之助還暦祝賀論集)』所収,
成文堂 1996年
「現代の少年法制の在り方」『創価大学通信教育部論集』(創価大学通信教育部学
会) 創刊号 1998年 8月

その他

- 「刑事政策」『学光』(創価大学通信教育部) 1984年 2月
「行為無価値と違法論の転換」『学光』(創価大学通信教育部) 1985年 2月
「家庭内暴力」『学光』(創価大学通信教育部) 1985年 9月
「改正刑法草案と刑事政策的規定」『学光』(創価大学通信教育部) 1986年10月
「打撃の錯誤」『学光』(創価大学通信教育部) 1987年 5月
「保安処分について」『学光』(創価大学通信教育部) 1987年12月
「「常習犯罪者」対策」『学光』(創価大学通信教育部) 1988年12月
「刑罰遡及の禁止」『学光』(創価大学通信教育部) 1991年 6月
「ホワイトカラー犯罪」『学光』(創価大学通信教育部) 1992年 3月
「絶対的不定期刑の禁止」『学光』(創価大学通信教育部) 1992年10月
「私の「死刑学」」『学光』(創価大学通信教育部) 1993年 7月
「「フォーカス事件」に思う」『学光』(創価大学通信教育部) 1997年 6月
「インド現代史—独立50周年を検証する—」『学光』(創価大学通信教育部) 2008年
3月